

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 昭和大学歯学部歯周病学教室
教授 山本 松男 殿
- 2 . 演 題 歯周病研究の意義、何に着目しますか？
- 3 . 日 時 平成 2 3 年 7 月 1 5 日(金)
1 0 時 3 0 分 ~ 1 2 時 0 0 分
12 : 00 ~ 12 : 30 は質疑応答の時間とします。
- 4 . 場 所 歯科棟南 4 階 演習室
- 5 . 内 容

歯を失う二大疾患の一つである歯周病に対する関心が大きな高まりを見せたのは、我が国では 1980 年代後半からではないだろうか。歯周病は国民の約 7 割が罹患しているともいわれ研究も大変盛んであるが、まだまだ歯周病の制圧にはほど遠い状況である。現在の歯周病研究の成果を社会へ還元していくために、歯周病の特性を再確認し、歯周病研究や歯周病治療の目的と意義をもう一度考えてみたい。

連絡先 歯周病学分野 渡辺 久 (内線 5487)